



グランプリ(1点)

『港・けあらしの朝』

飛内達也(北海道留萌市)

撮影場所:北海道留萌市留萌港

ワイドレンズでピントの合う範囲を深くして、立体感のある映像を創りあげた。画面手前のロープに沿って目をかなたに伸ばしていくと漁船が見え、そしてケアラシの海が広がる。朝日を浴びて立ちのぼる水蒸気が輝いている。破綻のない画面構成で、厳冬の留萌港の凛とした空気を伝えている。

フォトコンテスト 2001

今年で4回目の開催となる『日本一の夕陽フォトコンテスト』。
全国から集まった夕陽・夕景作品(第一部)、留萌市内で撮影された作品(第二部)、
ともに大盛況で、合わせて1,322点の応募がありました。
コンテストの審査員 秋山亮二氏によって審査され、入賞作品が決定しました。



金賞(1点)

『たそがれの頃』
経塚剛敏(北海道石狩市)
撮影場所:北海道留萌市留萌港



金賞(1点)

『思い出の渚』

高橋康資(神奈川県鎌倉市)

撮影場所:神奈川県鎌倉市



グランプリ(1点)

『夕日に乗って』
坂本禎一(北海道釧路市)
撮影場所:北海道釧路市

釧路の幣舞橋とある。彫像がある橋だが、それを作者は避けている。自転車の人物に私たちの目を集中させるためだろう。その自転車が燃える入り日のおかげで消えてしまった。まさにタイトルが告げるような状態になっている。夕空にはカモメだろうか、高く低く舞い、すこし頭をあげて疾走する男性の口笛が聞けてくるような、軽快な映像になっている。幻想的なこの光景が童話やSFの世界へ私たちの連想を広げてくれるようだ。

『水中花』
森井弘二(北海道旭川市)
撮影場所:北海道留萌市留萌港



第二部 入選作品

留萌市内で撮影した
「留萌の良さ=名所・イベント」

銀賞(5点)



『風の丘から』

大友あつ子(北海道留萌市)
撮影場所:北海道留萌市千望台



『時化の瀬越浜』

坂井盛二(北海道留萌市)
撮影場所:北海道留萌市瀬越浜



『若者達』

今野昭夫(北海道留萌市)
撮影場所:北海道留萌市沖見海岸



『留萌の夏』
江部勝利(北海道留萌市)
撮影場所:北海道留萌市礼受牧場

第一部 入選作品
国内で撮影した
「夕陽・夕景」

銀賞(5点)



『夕陽の刻』

小泉栄子(北海道岩見沢市)
撮影場所:北海道浜益村



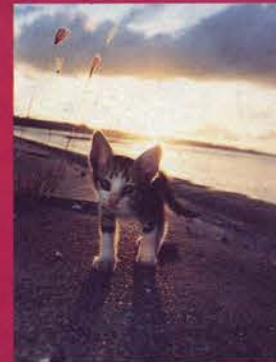
『夏の終わりに』

友利孝子(沖縄県浦添市)
撮影場所:沖縄県



『暮れ行く頃』

本間公淳(秋田県横手市)
撮影場所:秋田県横手市



『夕日の中で』

秋元ナナ(沖縄県浦添市)
撮影場所:沖縄県与那城町



『霞む落日』

脇坂 勝(北海道苫別市)
撮影場所:北海道留萌市黄金岬